くぬぎ通信

2022年11月発行　第366号
市原第7団ボーイ隊長　土橋一弘
2022年 11月度テーマ：われらの力しめせや

10月度 隊活動

10月の活動は、久しぶりにちょっとだけ本格的な登山。
山の朝は早い、朝4時半に千葉を出発し約200kmを移動し、山梨県甲府市と長野県川上村の境界に位置する金峰山（きんぷさん）に登ってきました。（7時半到着時点で駐車車両でいっぱい）
お天気は快晴、空気はひんやりしており、最高の登山日和です。
登山ルートは大弛峠～朝日峠～朝日岳～鉄山～金峰山の約8km。
この金峰山は、はるか昔、約2千年前に山頂に神社が祀られ、江戸時代までは修験道（山伏）が厳しい修行をする場所であったところ、スカウトたちはその一部であるが、厳しい登山道と岩場を制覇し、山頂にたどり着かなければならないところであり、スカウト自らが修験道になったものとして活動してもらった。
金峰山は標高（2599m）のある山ではありますが、登山口の大弛峠（おおだるみとうげ）が2365mもあるので、登り下りの総標高差は570mほど。それでも、標高が高いためか空気が薄く、隊長はぜいぜい言って登ってましたが、スカウトたち、特に体力有り余る班長は走ったりするので、隊長的には少し待ってくれ、休憩させてという状況。
その後、ペースメーカーの先頭スカウトが交代しながら登山
登山前半は足元がゴロゴロとした石だらけの針葉樹（トウヒ・マツ科）の林間を進む状況、途中の朝日岳では見晴らしの良い景色を楽しみつつ、森林限界を抜けてからは「賽の河原」と言われる開けた場所へ、金峰山手前はごつごつとした岩だらけ、三点支持で進まないと危ないところだが、高所が苦手な班長次長も頑張る頑張る。
帰りに地元の温泉で疲れを癒し帰路に着きました。

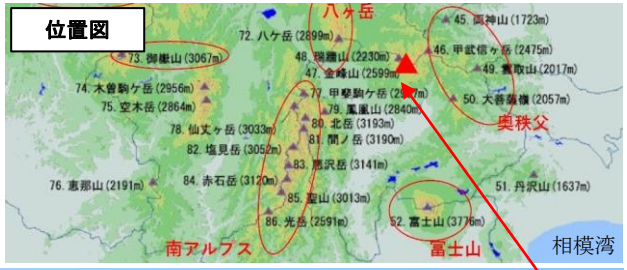
スカウト諸君へ

11月以降の隊活動予定

テーマ　；　われらの力しめせや
活動目標　；　・班活動を通じて、自分の役割と責務を果たすことを学ぶ。
　　・自ら考え判断し決断する力を養う。
プログラム；　100kmサイクリング
ソング　；　岩をぶっちわり P76　わが旗かざし P52
当番班　；　バッファロー班

日時	場所	集会	内容
11月6日（日）9時～12時	永徳寺（牛久）	講話会（仏教：曹洞宗）	写経・講話
１１月12日（土）１３時～	有秋公民館	班長会議・訓練	１１月、１２月活動
11月23日（水）	（旧）市原鶴舞青年の家	上総地区ラリー	
11月26日（土）～27日（日）	銚子～一宮～野営場	11月隊集会	100ｋｍサイクリング
12月18日（日）	東京・上野の杜	12月隊集会	文化・芸術
12月25日（日）	野営場	団行事	クリスマス会
1月	野営場	1月隊集会	耐寒キャンプ
2月	長野方面	2月隊集会	スキー訓練

＜活動状況写真＞



【林間を進む】

【朝日岳】

【岩場を制覇】

【賽の河原】

【金峰山頂上】

【金峰山の歴史、クロスベアリング】

【三角点】
1904年設置

【ケルン】
（慰霊・道標）